



平成 22 年 5 月 13 日

各 位

代表者の役職者名 代表取締役社長 小林 徳也
会 社 名 福井コンピュータ株式会社
(コード番号：9790 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 露野 勝
T E L 0 7 7 6 - 5 3 - 9 2 0 0

資本準備金および利益準備金の額の減少、ならびに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 5 月 13 日開催の取締役会において、平成 22 年 6 月 25 日開催予定の当社第 31 回定時株主総会に、下記のとおり資本準備金および利益準備金の額の減少、ならびに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本準備金および利益準備金の額の減少について

(1) 資本準備金および利益準備金の額の減少の目的

今後の機動的かつ柔軟な資本政策に備えるための原資を確保するため、会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額のうち次項の金額を減少しその他資本剰余金に振替え、利益準備金についてはその全額を減少し繰越利益剰余金に振替えるものがあります。

(2) 減少する資本準備金および利益準備金の額

資本準備金 2,861,920,000 円のうち、1,361,920,000 円
利益準備金 61,638,345 円の全額

(3) 資本準備金の額の減少の日程

取締役会決議	平成 22 年 5 月 13 日
債権者異議申述公告	平成 22 年 5 月 20 日 (予定)
債権者異議申述最終期日	平成 22 年 6 月 23 日 (予定)
第 31 回定時株主総会	平成 22 年 6 月 25 日 (予定)
資本準備金の額の減少が効力を生ずる日	平成 22 年 6 月 25 日 (予定)

(4) 利益準備金の額の減少が効力を生ずる日

平成 22 年 6 月 25 日 (予定)

(5) 増加する剰余金の項目と金額

①その他資本剰余金 1,361,920,000 円
②繰越利益剰余金 61,638,345 円

(6) 減少後の準備金の残高

①資本準備金 1,500,000,000 円
②利益準備金 0 円

2. 剰余金の処分について

会社法 452 条に基づき、前項にて生じたその他資本剰余金を全額減少し、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(1) 減少する剰余金の項目およびその額

その他資本剰余金 1,361,920,000 円

(2) 増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 1,361,920,000 円

(3) 減少後の剰余金の残高

その他資本剰余金 0 円

3. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」の内での振替処理となりますので、当社の純資産に変動はなく、当社の業績に与える影響はありません。

なお、本件は、会社法に基づく債権者保護手続きが完了すること、および平成 22 年 6 月 25 日開催予定の定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

(ご参考) 本件実施後の当社(単体)の純資産

(単位：百万円)

	平成 22 年 3 月期	1. 増減額	2. 増減額	振替後
株主資本				
資本金	1,631			1,631
資本剰余金	2,861	—	△ 1,361	1,500
資本準備金	2,861	△ 1,361		1,500
その他資本剰余金	—	+ 1,361	△ 1,361	—
利益剰余金	1,844	—	+ 1,361	3,206
利益準備金	61	△ 61		—
その他利益剰余金	1,783	+ 61	+ 1,361	3,206
プログラム準備金	8			8
繰越利益剰余金	1,775	+ 61	+ 1,361	3,198
自己株式	△ 771			△ 771
評価・換算差額等	△ 38			△ 38
その他有価証券評価差額金	△ 38			△ 38
純資産 合計	5,528			5,528

以上